

広報

おおい

題字 作家 水上 勉

絆
を胸に
社会へ

おおい町成人式（関連記事 9 ページ）

2

Feb. 2012
No.70

謹賀新年



おおい町長
時岡 忍

元氣なふるさとの創生に向けて

新年明けましておめでとございます。
皆さまには、ご家族お揃いで、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶びを申し上げます。

さて、昨年を顧みますと、年明けから県内を襲った豪雪、東日本大震災、紀伊半島を中心とした台風12号災害などにより、多くの方の尊い命が奪われ、忘れることのできない悲しい年となり、あらためて、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された地域の皆さまには、一日も早い復興を願うところでございます。

当町における昨年を振り返りますと、

おかげさまで町政は、町民の皆さまのあたたかいご支援とご協力によりまして、順調に進展いたしております、あらためてお礼を申し上げます。

まず、原子力発電所の運転状況についてでございますが、ご承知のとおり、現在、大飯発電所は定期検査により、全ての原子炉が停止している状況でございますが、一番に考えますことは住民の皆さんの安全と安心でありまして、原子力行政に一元的責任を負う国が、福島事故の知見を反映した新たな安全基準の策定、その基準に基づいた安全対策の実施と、防災対策の充実などについてしっかりとその対策を行い、我々地元住民に対して、具体的に説明していただくことが重要であると考えております。

今回の事故を受けまして、住民の皆さんが、将来に不安を感じておられますことは承知しておりますが、長年国のエネルギー政策に協力してまいりました本町といたしましては、国においてエネルギー政策の方針や、安全・防災対策などに関する明確な政策が打ち出された上で、議

会や住民の皆さんのご意見を賜りながら、町としての判断を行ってまいりたいと考えておりますので、ご理解をいただきますと存じます。

さて、本町におけるまちづくりは、「住む人に豊かさを、訪れる人に感動を」をテーマに進めているところでありますが、今年の主な事業を申し上げますと、まず、有害鳥獣被害防止対策でございますが、獣類による被害は、農産物や林産物のみならず、日常生活における安全・安心にも及ぶことから、昨年より全町の山ぎわに金網柵を設置する計画で、整備に取り組んでいるところでございます。

地元関係者の皆さまには、今後ともいろいろとお世話になります、早期完成にご協力くださいますようお願い申し上げます。

また、名田庄西谷地係で整備しております農産加工施設でございますが、町内で生産された農産物を加工し、地産地消

を図るものでありまして、この四月からの供用開始を予定しております。

併せて、町の特産品であるシイタケの販売拡大を進め、農村の活性化を図るため、三森地係で整備しております林産加工施設でございますが、この四月から、菌床生産を行うことといたしております。

次に、うみんぴあ大飯内に計画しております、「賑わい創出施設」でございますが、平成二十五年の開業に向け、現在準備を進めているところであり、観光客の増加や賑わい創出による町内産業の活性化につなげてまいりたいと考えております。

また、サッカーおよびラグビーなどの球技場を備えた「みどりの広場」でございますが、この施設は平成二十五年年度の完成を予定しており、町内小・中学生の技術向上のための利用はもとより、近隣市町や他府県からの利用者とのスポーツを通じた交流にも活用してまいりたいと考えております。

以上のとおり、町の主要施策や進捗状況をご説明申し上げますが、今年の干支にちなみ、昇り竜のように「元氣なふるさと創生」に向け、取り組んでまいり所存でございますので、何とぞ、今後とも引き続き、ご指導とご支援のほど、よろしくお願い申し上げますとともに、町民の皆さまの益々のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。



おおい町議会議長
新谷 欣也

信頼され、期待される 議会の構築のために

新年明けましておめでとうございます。町民の皆さま方におかれましては、ご家族おそろいで、お健やかに、新春をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、栄えゆく、町の将来を寿ぎ、議会を代表いたしました、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

日頃は、議会に対しまして格別のご指導、ご鞭撻を賜り、お陰様で大過なく、新年を迎えることができましたことを、心から感謝申し上げますとともに、厚くお礼を申し上げます。

また昨年は、合併後二度目となる一般選挙が行われ、町民の皆さま方のご信任をいただきまして、我々十四人の第三代おおい町議会議員が新たに誕生いたしました。

今後は、町民の皆さま方の負託に応え、更なる自己改革と議会の活性化に努め、信頼され、期待される議会の構築のため、渾身の努力を払ってまいりますので、な

お一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願いを申し上げます。心よりお願いを申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、その年の世相を表す漢字に「絆」が選ばれたことに象徴されるように、国内では、東日本大震災や台風による大雨被害、海外では、ニュージーランド地震やタイの洪水などが発生し、大規模な災害の経験から、家族や仲間など身近でかけがえのない人との「絆」をあらためて知ることになりました。

特に、3月11日に発生した東日本大震災による東京電力福島第一原子力発電所事故は、今なお事態の収束には至っておらず、周辺住民の避難生活の長期化や、放出された大量の放射性物質による広範囲に及ぶ生活圏の汚染、農林水産物・畜産物への汚染や風評被害など、早期に解決できない問題が山積し、いまだ復旧・復興への道筋が見えない状況にあります。

本町議会といたしましては、国や関係機関への要請活動などにより、本町がこれまで原子力発電を基幹電源とする我が国のエネルギー政策に対して全面的に協力してきた立場から、安心安全の確保を大前提として、今後の確固たる原子力政策を早急に示すとともに、地域経済や雇用に与える影響と町民の皆さまの不安の早期解消を強く求めてきたところでございます。

このような環境下ではございますが、本町におきましては、大型事業をはじめとして、各施策が順調に進展いたしております。

まず、平成十九年度から整備を進めてまいりました「おおい町里山文化交流センター（ぶらっと）」が無事竣工し、昨年の十月に開館できましたことは、誠に喜ばしいところであります。

一方、昨年から有害獣被害防止対策の一環として全町的に始められた山際金網柵の整備は、協議が整った区域から、順次、緩衝帯や金網柵の設置工事が開始されており、早期完成とその効果が期待されるところであります。

地方分権が進展する中、本町議会においては、平成二十三年三月定例会で、約二年半の議会活性化への取

り組みの集大成となる「おおい町議会基本条例」を全会一致で制定し、現在、この議会基本条例の規定に基づき、議会報告会を実施するなどの様々な取り組みを行っているところであります。

我々議員一同は、あらためて議員としてのその責務の重大さを認識するとともに、我がおおい町が、更なる発展を期せるよう、議会活動を全うする所存でございます。

結びに、町民の皆さま方の益々の健康と、ご多幸を心よりご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



平成23年度 上半期の財政状況を公表します

町の財政運営の状況を町民の皆さんに知っていただくために、
平成23年度予算における平成23年9月30日現在の予算の執行状況等をお知らせします。

問 総務課 ☎ 77・1111

●一般会計

歳入			
区分	予算額	収入済額	執行率
町税	4,047,737千円	2,189,514千円	54.1%
地方譲与税等	65,583千円	19,504千円	29.7%
地方交付税	1,292,251千円	755,936千円	58.5%
国庫支出金	2,629,640千円	175,966千円	6.7%
県支出金	2,010,180千円	135,433千円	6.7%
財産収入	68,418千円	24,904千円	36.4%
繰入金	583,772千円	118,504千円	20.3%
繰越金	287,396千円	584,756千円	203.5%
諸収入	443,196千円	206,043千円	46.5%
町債	0千円	0千円	0.0%
その他	248,696千円	129,117千円	51.9%
合計	11,676,869千円	4,339,677千円	37.2%

歳出			
区分	予算額	支出済額	執行率
議会費	125,306千円	61,866千円	49.4%
総務費	1,810,674千円	590,975千円	32.6%
民生費	1,733,818千円	550,472千円	31.8%
衛生費	1,493,210千円	321,476千円	21.5%
農林水産業費	3,173,471千円	503,437千円	15.9%
商工費	326,270千円	157,704千円	48.3%
土木費	958,805千円	153,293千円	16.0%
消防費	286,657千円	171,954千円	60.0%
教育費	1,112,277千円	495,364千円	44.5%
公債費	405,727千円	215,304千円	53.1%
その他	250,654千円	85,808千円	34.2%
合計	11,676,869千円	3,307,653千円	28.3%

●特別会計

会計名	予算額	収入済額	執行率	支出済額	執行率
後期高齢者医療事業	88,816千円	30,686千円	34.6%	41,727千円	47.0%
国民健康保険事業	816,494千円	270,136千円	33.1%	547,728千円	67.1%
国民健康保険診療事業	98,925千円	29,646千円	30.0%	56,909千円	57.5%
介護保険事業	775,575千円	268,008千円	34.6%	505,583千円	65.2%
介護サービス事業	12,362千円	872千円	7.1%	8,008千円	64.8%
簡易水道事業	696,944千円	143,096千円	20.5%	319,596千円	45.9%
農業集落排水事業	504,369千円	42,458千円	8.4%	185,680千円	36.8%
特定環境保全公共下水道事業	127,302千円	8,155千円	6.4%	58,410千円	45.9%
合計	3,120,787千円	793,057千円	25.4%	1,723,641千円	55.2%

●町財産と町債の状況

町財産の現在高

土地	408万3750.04㎡	
建物	13万1297.05㎡	
有価証券	1,280,100千円	
出資による権利	294,746千円	
基金	財政調整基金	4,519,368千円
	減債基金	2,394,453千円
	土地開発基金	500,000千円
	その他特定目的基金	7,957,616千円
	計	15,371,437千円

町債（借金）の現在高

一般会計	4,117,564千円
特別会計	2,811,985千円
合計	6,929,549千円

※表示金額は単位未満四捨五入

町民1人あたりに換算すると！？

1人あたりの町税負担額
(一般会計のみ)

46万2,229円

1人あたりに使われるお金
(一般会計のみ)

133万3,433円

1人あたりの財産額

175万5,331円

1人あたりの町債残高

79万1,315円



※平成23年9月30日現在の人口8,757人から算出

人事行政の運営等の 状況を公表します

問 総務課 ☎ 77・1111

※その他の詳細な項目については、町のHPで公表しています。

■人件費

(平成22年度地方財政状況調査(普通会計))
(人口は平成23年3月31日現在)

区分	22年度
住民基本台帳人口	8,832人
歳出額(A)	112億8,483万円
人件費(B)	13億4,221万円
人件費率(B/A)	11.9%
21年度(参考)	11.3%

■職員給与費

(平成22年度地方財政状況調査(普通会計))

区分	人数・金額
職員数(A)	172人
給料	5億9,407万円
職員手当	6,535万円
期末・勤勉手当	1億9,538万円
計(B)	8億5,480万円
1人当たり給与費(B/A)	497万円

※特別職および公営企業等会計部門を除く。

■ラスパイレス指数

区分	ラスパイレス指数
平成20年度	89.8
平成21年度	89.3
平成22年度	90.1

■初任給(平成23年4月1日現在)

区分	大学卒	高校卒
一般行政職	161,600円	140,100円
技能労務職	—	125,400円

■学歴・経験年数別平均給料月額

(平成23年4月1日現在)

経験年数	大学卒	高校卒
10年	237,150円	198,775円
15年	294,625円	259,880円
20年	335,200円	280,867円

■平均給料月額および平均給与月額・平均年齢

(平成23年4月1日現在)

区分	一般行政職
平均給料月額	296,700円
平均給与月額	372,900円
平均年齢	41.8歳

※給与月額は、給料月額に職員手当の額を加えたものです。

■期末・勤勉手当(平成22年度支給割合)

区分	期末手当	勤勉手当
6月期	1.25月分	0.7月分
12月期	1.35月分	0.65月分
計	2.6月分	1.35月分

■職員手当(平成23年4月1日現在)

区分	内容
扶養手当(月額)	配偶者 13,000円 配偶者以外1人目 6,500円 (配偶者がいない場合は11,000円) " 2人目以降 6,500円 ※満15歳年度初めから満22歳年度末までの子 1人につき5,000円を加算
住居手当(月額)	借家12,000円を超える家賃の額に応じ 最高27,000円
通勤手当(月額)	通勤距離2km以上で距離に応じて 2,000円から24,500円 (自動車等を使用する場合)
宿日直手当(1回)	4,200円
管理職手当(月額)	・課長級 39,700円～51,900円 ・課長補佐級 22,200円～31,700円

■特別職の報酬等(平成23年4月1日現在)

区分	給料・報酬月額	期末手当月数
町長	850,000円	平成22年度支給割合 3.1月分
副町長	670,000円	
教育長	560,000円	
議長	300,000円	
副議長	245,000円	
議員	235,000円	

※期末手当は、給料・報酬月額に役職加算を乗じたものを基礎額とします。
※上記の公表金額は、税や各種保険料等を差し引く前の金額で、いわゆる
手取り金額ではありません。

■部門別職員数(平成23年4月1日現在)

区分	職員数		対前年増減数	
	部門	平成22年度		平成23年度
一般行政	議会	3	3	—
	総務	52	50	△2
	税務	8	7	△1
	民生	28	29	1
	衛生	13	11	△2
	労働	0	0	—
	農林水産	19	20	1
	商工	4	8	4
	土木	7	8	1
	小計	134	136	2
特別行政	教育	39	40	1
	消防	0	0	—
	小計	39	40	1
公営企業	病院	6	5	△1
	水道	3	2	△1
	下水道	5	4	△1
	その他	8	7	△1
	小計	22	18	△4
	合計	195	194	△1

※条例に定められている職員定数は220人

■年次別職員数(平成23年4月1日現在)

区分	職員数	対前年増減数
平成20年度	200人	△4
平成21年度	200人	—
平成22年度	195人	△5
平成23年度	194人	△1



名田庄診療所長 中村伸一

地域のカルテ

被災地支援 その4

～女川町立病院での4日間～

平成23年9月26日から4日間、女川町立病院のお手伝いに行きました。同院のS院長は、私の大学の同級生です。

9月26日早朝、女川町立病院に到着したときの光景は衝撃的でした。同院は海拔16mの高台に建つ病院ですが、その1階までもが津波で浸水したのです。被災後半年が経ってもその傷跡が残っていることに驚きました。

医師室を訪ね、久しぶりに再会したS院長との挨拶もそこそこ、外来で診察開始！支援物資のおかげで必要なものはそろ

い、CTは復旧していないものの、血液検査、レントゲン、エコーや胃カメラも実施できる状況でした。

夕方、町の保健師さんや介護サービス事業者、鹿児島県庁など外部の支援者らによる多職種会議に出席しました。すばらしい連携ができていることに驚くとともに、避難所や仮設住宅での心のケアの重要さを痛感しました。

夜になり、S院長に誘われて飲み会に出かけた先はコンテナを改造した居酒屋でした。そこで聞いた話では、津波に襲われた直後、S院長はじめ職員は、家族の安否も分からない状況でしたが、誰も病院から逃げ出そうとしなかったそうです。S院長も家族の無事を知ったのは被災後4日目でした。被災者でありながら、全員が職務に専念したのです。みなさんの「必死必生」の精神に感動しました。深刻な話もありましたが、女川名物秋刀魚などおいしい肴と酒に心地よく酔い、復興の息吹を肌で感じた夜になりました。

27日の夜、病院職員を対象にした在宅医療の講演を、私が担当しました。

28日は13年ぶりの病院当直をするようになりました。深夜の

時過ぎに病棟から呼び出されま

した。長年、重症の心不全を患っていた高齢男性がいよいよ危ないといふことです。病室に入り、奥さんからお話を聴きました。以前から心不全で何度も入院していたこと、津波で命からがら逃げたこと、二次避難で秋田県にいたこと、仮設住宅の抽選に当たり女川に戻れたこと、その仮設住宅で3日暮らしたら心不全が悪化して入院となったこと。しばらくすると、「ご主人は眠るように静かに息を引き取りました。奥さんはご主人の耳元で語りかけます。「女川で死ぬてよかったね、お父ちゃん。」

その後、被災地ならではのことがありました。通常、患者さんが亡くなると速やかに葬儀屋さんにご遺体を引き取りに来ますが、女川町の葬儀屋さんには被災後、機能していません。隣の石巻市の葬儀屋さんが翌朝来ることになりました。遅れて到着した息子さんと親子三人で病室で夜を明かしました。

29日、当直明けの午前の外来を終え帰るとき、院長をはじめスタッフのみなさんが見送りをしてくれました。困難な状況の中でも前向きに働く女川町立病院の皆さんに対し、敬意の念を抱かずにはいられません。

こちら

なごみ診療所

認知症高齢者グループホーム

ってどんなところ？

平成18年の介護保険制度改正に伴い、「高齢者ができる限り、住み慣れた地域での生活が継続できるように」との観点から地域密着型サービスとして創設されました。

●どんなところ？

認知症の方が少人数で共に生活し、施設に比べ、家庭に近い介護が受けられることが特長です。入居は最大9名で、部屋は個室です。

●どんな役割？

日々、お一人おひとりが穏やかに過ごすこと、グループホームでは、次のようなケア（介護）を目指しています。

- ・地域の方々とのふれあいの場として、地域の祭りや行事に参加します。
- ・思い出を何處でも傾聴し、心の安定を図ります。
- ・調理・洗濯・掃除などをスタッフと一緒にを行い、家庭に近い生活を提供します。

・閉じこもりを避け、外出や散歩など気分転換や適度な運動を行います。実際に認知症が穏やかになられた方もたくさんおられます。

* 市内の認知症高齢者グループホームは保健・医療・福祉総合施設2階（診療所病棟の横）にあります。現在はユニットで、9名の方が入居されています。見学などご希望の方はお気軽にお越し下さい。

なごみ診療所

☎ 77・2753

※ 診察の電話予約も承っておりますのでご利用ください。

※ 予約などの電話受付は、8時30分から17時までです。

老人保健施設では、地域の皆さまの厚意で「綿素材の古布」「和紙」「老人車」など、日頃より多くの品物をご寄付いただきました。日々、有効に活用させていただいています。心よりお礼申し上げます。





人と人とのつながりを大切に

新年明けましておめでとうございます。
今年も地域包括支援センターをよろしく
お願いします。

年末から雪が降り寒くなってきたため、
外出する機会も少なくなり家に閉じこもり
がちになり、健康について気になることは
ありませんか。

また、身の回りのことでの悩みや心配事
などはありませんか。

地域包括支援センターでは、地域でお困
りの方々の相談に応じ、関係機関への橋渡
しなどを行っています。相談内容によって
は、地域の民生委員児童委員や医療・介護・

福祉の関係機関の皆さまにもご協力をいた
だき、地域に住む高齢者の方への支援を
行っています。

高齢化が進む中、地域で高齢者の方が孤
立しないようにするためには、地域に住む
みなさんの力が必要です。地域に住む一人
ひとりの努力（自助）、住民同士の相互扶
助（共助）、公的な制度（公助）の連携によっ
て、地域ぐるみで支え合っていく体制がと
ても大切になってきます。

そこで今回、下記のとおり講演会を開
催します。ぜひ、この機会にご参加くだ
さい。

演題：地域社会の中で孤立者をつくらないために 新たな人々のつながりの創造に向けて

講師：福井県立大学 看護福祉学部 社会福祉学科
教授 奥西 栄介 氏

- ① と き 2月13日（月） 13時30分から15時
ところ 里山文化交流センター「ぶらっと」
- ② と き 2月27日（月） 13時30分から15時
ところ 保健福祉センターなごみ



問い合わせ??

お気軽にご相談ください

保健福祉センターなごみ内

地域包括支援センター ☎ 77・2770

あっとほ～むいきいき館内

保健福祉室

☎ 67・2000



第22回新年書初め大会 上手に書けました

おい町書道連盟主催の、新年書初め大会が開かれました。この日参加したのは、町内の園児や小中学生46人。子どもたちは、新春にちなんだテーマなどをお手本を見ながら真剣に書きあげました。

同連盟の審査の結果、最優秀の町長賞には小谷里桜さん（佐分利小6年）の作品が選ばれました。

（1月7日 あみーシャン大飯）



消防出初式 火災ゼロの一年に

火災ゼロを願い、今年も消防出初式が行われ、消防団員、婦人消防隊が参加しました。佐分利川河川敷では、観閲式や一斉放水が行われました。

寒さ厳しい早朝でしたが、団員はきびきびとした動きを見せ、防火への誓いを新たにしました。

分列行進の後には、町民センターで表彰式が行われ、団員の勤続等を称えました。（1月8日 佐分利川河川敷ほか）



「名田庄保育園児お餅つき」
（12月13日 名田庄保育園）



「文化少年団ミニ発表会」
（1月4日 こども家族館）



「第6回子どもかるた大会」
（1月15日 総合運動公園・格技場）

● かるた大会結果 ●（敬称略）

（全学年の部）

- 優勝 市場・上下・成和A（高尾迅・糀谷和也・新田優花）
- 準優勝 野尻・小堀A（岩本萌那・渡辺結衣・城谷智史・岩本涉里）
- 3位 川上・三森A（小谷里桜・橋本空知・山崎航輝・小谷拳斗）
- 4位 三重A（上野晃佑・吉田袖葉・中塚海渡）

（低学年の部）

- 優勝 市場A（濱岸心凜音・木村夏菜・市村春稀・中西伶華）
- 準優勝 坂本A（中嶋元春・細川あやね・田内愛理）
- 3位 市場B（山口莉奈・安部希美・高尾彩楓）
- 4位 三重A（前田善之介・磯辺菜々花・上野天）

祝



1月8日、町民センターで「平成24年おおい町成人式」が開催されました。今年は、昨年より6人多い106人（男子58人、女子48人）が晴れて成人式をむかえました。

式典では、時岡町長が、「どこにいても「ふるさと」や「家族」そして「仲間」との絆を大切に、誇りと自信を持った立派な大人としての人生を歩んでください」とあいさつ。

また、新成人を代表して、杉谷^{こうせい}厚征さん（石山区）が、「東日本大震災の復興支援にあたっている人々のように、私たち人のためになる立派な新成人にならなければと今一度強く感じています」と謝辞を述べました。

式典後には、成人式実行委員会が中心となって企画した「成人のつどい」が開かれ、友人や恩師との久々の再会を懐かしみ、大人になった喜びを分かち合いました。



20歳になったら国民年金

国内に居住する20歳以上60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、国民年金の保険料を納めることになります。

収入等がなく保険料の支払いが困難な場合は「学生納付特例制度」（学生のみ対象）、「若年者納付猶予制度」（30歳未満の方対象）などの保険料免除制度があります。免除制度については一年に一度申請が必要ですので、ご注意ください。

問 住民福祉課 ☎77・1111

名田庄公民館

(里山文化交流センター) ☎ 67-3250

多間の会

11日(土)

19:30 ~ 22:00

講師 山本 裕行 氏
(日赤福井県支部総務課長)

話題 東日本大震災と赤十字
活動について

寄せ植え教室

15日(水)

19:30 ~ 21:30

講師 相蘇 龍一 氏
内容 季節の花の寄せ植え
参加料 1,000円(材料代)

親子フットサル教室

6日(月), 9日(木), 13日(月), 16日(木)

19:30 ~ 21:00

場所 名田庄体育館

対象 名田庄小学校児童とその保護者

名田庄図書館

☎ 67-3703

ブックスタート

ブランケットファミリー

5日(日)

10:00 ~ 11:30

内容 おはなしと工作など

布絵本の会

13日(月)

9:30 ~ 11:30

えほん勉強会

19日(日)

9:30 ~ 11:30

読書会

「源氏物語を読む会」

9日(木)

13:30 ~ 15:00

おはなし会 おひざでだっこ

16日(木)

10:30 ~ 11:00

内容 0~3歳児とその
保護者を対象にした
おはなし会

大飯図書館・史料館

☎ 77-2820

ブックスタート

9日(木)

13:00 ~ 14:30

場所 保健センターなごみ

演じ手 図書館ボランティア

読書会

19日(日)

10:00 ~ 11:30

対象 一般

布えほんサークル活動

19日(日)

13:00 ~ 14:30

対象 一般、ボランティア会員

図書館まつり

26日(日)

10:00 ~ 15:30

内容 ・おはなしバンザイ読み聞かせ大賞はだあれ
・プラネタリウム体験
・タップダンス、フラダンス
・映画鑑賞会、おやつ作り他



卓球実技講習会

4日(土)

14:00 ~

場所 名田庄体育館

対象 一般

参加料 200円(保険代)

町民卓球大会

5日(日)

12:30 ~

場所 名田庄体育館

対象 一般(区対抗戦です)

町民綱引大会

12日(日)

9:00 ~

場所 総合運動公園 体育館

対象 一般



愛護センター

大飯支部巡回指導

15日(水), 29日(水)

17:00 ~

場所 JR若狭本郷駅周辺

スポーツ少年団冬季大会

26日(日)

9:00 ~

場所 総合運動公園 体育館

お知らせ

人権標語 平成22年度優秀作品

●小学校低学年の部

「やめようよ」ゆう気を出して 声出して
名田庄小学校 中嶋 元春 くん

●小学校高学年の部

うれしいな 君の声かけ あったかい
名田庄小学校 渋谷 彰祐 くん

●中学校の部

人のせい? あなたはなににもしてないの?
名田庄中学校 森 彩奈 さん

●一般の部

小さなあなたの思いやり 大きく育つ優しい心
松永 努 さん

※過去3カ年の優秀作品を看板にして、町内12カ所に設置しています。



生涯学習掲示板

2月

中央公民館

(総合市民センター) ☎ 77-1150

フラワーアレンジメント教室

3日(金)

19:30～21:00

講師 柿本 紀子氏

参加料 2,000円(材料代)

英会話教室

◆一般コース

7日,14日,21日,28日(火)

20:30～21:30

◆児童コース

7日,21日(火)

19:30～20:15

◆幼児コース

14日,28日(火)

19:30～20:15

講師:センテノ・レベッカ氏

フラメンコ教室

9日,23日(木)

20:00～21:00

講師 石田 ちなみ氏

大島公民館

(はまかぜ交流センター) ☎ 77-3011

茶道教室

1日(水),2日(木),3日(金)

14:00～15:00

講師 白玉の会

対象 大島小学校1～3年生(1日3年生,2日2年生,3日1年生)



バドミントン教室

4日(土)

9:00～11:00

場所 大島小学校 体育館

対象 大島小学校2～6年生

グラウンドゴルフ教室

4日(土)

9:30～

場所 はまかぜ交流センター

対象 大島地区住民

ハンドボール教室

6日,13日,20日(月)

19:00～20:00

場所 大島小学校 体育館

対象 大島小学校児童

ゲートボール教室

18日(土)

13:30～17:00

場所 はまかぜ交流センター

対象 一般

佐分利公民館

(ふるさと交流センター) ☎ 78-1211

健康体操教室

10日(金)

10:30～

講師 藤井 良子氏

厩会館・佐分利公民館連携講座

第9回厩教室

11日(土)

14:00～

講師 厩会館 藤田館長

第9回やさしい歴史教室

18日(土)

10:00～

講師 厩会館 藤田館長

健康舞踊教室

22日(水)

13:30～15:30

講師 御幸 遊芳氏・遊花氏

内容 演歌やポップスに合わせて踊りを楽しみながら健康づくりをします

いきいき教室

高齢者交通安全教室

23日(木)

14:00～

講師 交通巡視員等



第2回白川文字学出前講座

「白川文字学」をクイズやゲームで遊ぼう

26日(日)

13:30～15:30

講師 今村 公一氏

内容 「白川文字学」をクイズやゲームで学ぶ

パソコン教室

【平日コース】14:00～16:00

2日(木),3日(金)

【土曜コース】13:00～17:00

4日(土)

内容 エクセル基礎編、教材代が必要です

平日・土曜コースの内容は同じです



※すべての教室に申し込みが必要です

活動日記

さわやかライフ講座

「笑顔で学ぶ人権落語」と題した落語家の桂七福さんの講演。

自身の体験や身近な話題を、落語のテンポで話し、会場は笑いに包まれていました。

「すまんけど」とちょっと言葉を足すだけで、素敵な会話が生まれることや、言

葉で人を助けることができるなど言葉の大切さを教えてもらい、来場者は笑顔で聞きっていました。



お知らせ

NEWS & INFORMATION

■おおい町役場

TEL 77-1111 (代)
(教育委員会事務局)
☎ 77-1150

■名田庄総合事務所

☎ 67-2222 (代)

■保健福祉センター「なごみ」

(なごみ保健課)
☎ 77-1155 (代)

■あっとほ〜むいきいき館

(保健福祉室)
☎ 67-2000 (代)

■iネットぴあプラザ

(電子情報課)
☎ 77-9030

町 内交通事故発生状況

(平成23年12月31日現在)

人身	11件
死者	0人
傷者	17人
物損	145件
死亡事故 ^{ゼロ} 継続日数	558日

人権相談

総合町民センター
2月15日(水) 13時~15時
日頃の悩みごと、いじめ、不登校、体罰、その他人権に関する相談に人権擁護委員が応じています。相談無料で秘密は固く守られますのでご安心ください。

確定申告

~受け付けは2月16日から~

問 税務課 ☎ 77・1111

申告に必要なもの



- 平成23年分の給与または公的年金にかかる源泉徴収票
- 国民年金・生命保険・個人年金保険料・地震保険などの払込証明書
- 印鑑
- 通帳などの口座番号がわかるもの

確定申告等地区別相談会日程

【受付時間】 9時~16時

2月

日	場所	対象地区
16日(木) 17日(金)	あっとほ〜むいきいき館	名田庄井上・西谷・中・下地区
21日(火) 22日(水) 23日(木)	ふるさと交流センター	佐分利地区
24日(金)	はまかぜ交流センター	大島地区
28日(火) 29日(水)	総合町民センター	本郷地区

3月

日	場所	対象地区
1日(木) 2日(金)	総合町民センター	本郷地区
6日(火)	納田終集落センター	名田庄納田終・坂本地区
8日(木) 9日(金)	里山文化交流センター	名田庄小倉・美川・久坂三重・下久田地区

◎確定申告の受け付けは3月15日まで

平成23年分の所得税および平成24年度の住民税を申告する時期になりました。

この申告は、平成23年分の所得税を確定するとともに、平成24年度の個人住民税や国民健康保険税などの課税基礎資料にもなります。

また、所得課税証明書などの発行にも必要ですので、忘れずに申告してください。(給与のみの所得者で年末調整をされている方は除きます)

◎ご相談ください!

確定申告などの申告相談は税務署のほか、役場税務課や名田庄総合事務所でも受け付けることができます。また、今年も左の日程表のとおり各地区においても申告相談会を開催します。

確定申告期間中(2/16~3/15)で、地区別相談会開催以外の日には、役場税務課および名田庄総合事務所において申告を受け付けます。

赤十字救急法基礎講習・救急員養成講習を開催

赤十字救急法基礎講習・救急員養成講習では、心肺蘇生法をはじめ、骨折の手当、三角巾での固定や搬送の仕方など、日常生活における事故防止の知識と、思わぬ事故や災害にあった人、急病になった人に対して、医師や救急隊に引き継ぐまでの応急手当の仕方を学びます。

受講を希望される方は、2月15日(水)までに、住民福祉課へお申し込みください。

とき 3月9日(金)~11日(日) ところ あっとほ〜むいきいき館

必要な費用など

●新規受講者 3日間の受講と受講料3,000円が必要です。

●更新受講者 1日の受講と教材費1,000円が必要。

●復習受講者 1日の受講と教材費400円が必要。

●復習受講者 1日の受講と教材費400円が必要。

●復習受講者 1日の受講と教材費400円が必要。

問 住民福祉課 ☎ 77・1111

明倫学舎入寮生募集

「明倫学舎」は、東京の大学に進学する、福井県出身の男子学生のための学生寮です。平成24年度の入舎生を募集します。資格、申込み方法など、詳しくはお問い合わせください。

▼募集人数 約21名

▼受付期間 3月13日(火) (必着)

問 財団法人 輔仁会 明倫学舎

☎ 0422・22・2305

ホームページ

<http://www.meiringuksa.com>

建物の滅失に係る届出を お願ひします

平成23年12月31日(出)までに住宅・物置・倉庫などの建物を取り壊された方で届出をされていない方は、1月31日(火)までに印鑑をこ持参のうえ役場税務課、または名田庄総合事務所住民サービス室にて届出をしてください。

届出をされない、平成24年度の固定資産税が課税される場合がありますのでご注意ください。

問 税務課 ☎ 77・1111

みちしるべ 2月の運気 (2月4日～3月4日まで)

☆一白水星	明42生/大7生/昭2、11、20
☆黒土星	明41生/大6生/昭1、10、19
☆三碧木星	明40生/大5、14生/昭9、18
☆四緑木星	大4、13生/昭8、17、26
☆五黄土星	大3、12生/昭7、16、25
☆六白金星	大2、11生/昭6、15、24
☆七赤金星	大1、10生/昭5、14、23
☆八白土星	明44生/大9生/昭4、13、22
☆九紫火星	明43生/大8生/昭3、12、21、30、39、48、57生/平3、12、21生

一白水星
運気は衰運の月とも言える。地に足のついた弛まぬ努力が必要。欲張ったものの考え方は大いに慎み、周囲の物事に善意で答えられる環境づくりが必要。

四緑木星
運気はやや不安定で油断のならぬ月。経済面でも問題は残るが根気よく対処すれば転機は必ずやってくる。卑屈な態度はかえってマイナスを呼ぶ。

七赤金星
運気は段々と上昇気味にある。しかし本格的な良運ではなくまだ無理は通らぬ。周囲との和を保ち着実な方法で行動を取るのが肝要。身体面での保養も必要。

二黒土星
運気は未だ上昇せず。地道に積み重ねた努力こそ運気の上昇にも通じる。迷わず一歩一歩を固める事が肝要。暴走はかえって低迷を招く。急激な行動も禁物。

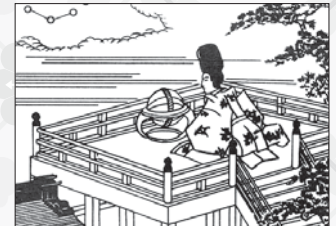
五黄土星
運気は誠に盛大で、七福神が門戸に訪れた感さえある。しかし積善の基にこそ吉運は訪れる。安易な計画での独走は禁物。大失態を招くこともある。

八白土星
運気はまだ低下を続け暗雲低迷の状態。しかし好機も起きる。確たる自信があれば進むが良し。障害は多々あるが苦難の先には必ず光明あり。努力が第一。

三碧木星
運気は非常に盛大に思えるが、内面は荒海の中の船の航海と似ている。なにことも思わしくなく努力の割に成果が上がらぬ。近親者から相談事も持ち上がる。

六白金星
運気は安定しやや上昇している。従来からの計画は実行に移しても良し。但し、多少の駆け引きが必要とも考えられる。縁談、遠出、移転なども好機。

九紫火星
運気は上昇しつつある。やり残した事柄は早急に始末しておこう。善は急げとも言おう。速やかな行動が結果良しとなる。周囲での信用もどんどん深まる。



※立春が新しい年の第1日となるため、1月と2月上旬生まれは前の年の運気とみます。 ～暦会館提供～

不妊治療費助成の申請はお早めに

平成23年度の不妊治療費にかかる町の助成は、3月16日(金)までに申請の手続きをされるようお願いいたします。この日までに手続きする方が困難な場合は、お早めにご連絡ください。●助成の対象となる経費

- 人工授精、体外受精、顕微授精で国内医療機関での保険診療適用以外の検査費及び診療費(23年度分)
- 助成を受けることができる方
- *次のすべてを満たしている方
- ・不妊治療以外の治療法により妊娠の見込みがないか、または極めて少ないと医師に診断されていること
- ・夫婦いずれかの住所が町内に1年以上あること
- ・町税を滞納していないこと

詳細については町のホームページでご覧ください。

問 なごみ保健課 ☎77・1155

東日本大震災により被害を受けた方へ

平成23年12月に、「東日本大震災の被災者等に係る国税関係法律の臨時特例に関する法律の一部を改正する法律」などが施行され、所得税等の国税に関して、東日本大震災により被害を受けた方や復興推進に向けた取り組みを対象として、新たな税制上の措置が追加されています。

平成23年4月に創設された税制上の措置と合わせて、東日本大震災により被害を受けた方等は、所得税などの軽減・免除を受けることができ、確定申告等の手続きを行うことにより、税金の還付を受けることが出来ます。

詳しくは、最寄りの税務署にお問い合わせいただくか、国税庁ホームページをご覧ください。

問 小浜税務署 ☎52・6506
<http://www.nita.go.jp>

2月7日は「ふるさとの日」

福井県は、明治14年2月7日、大政官布告により誕生して以来、昭和56年に置県100年を迎えました。

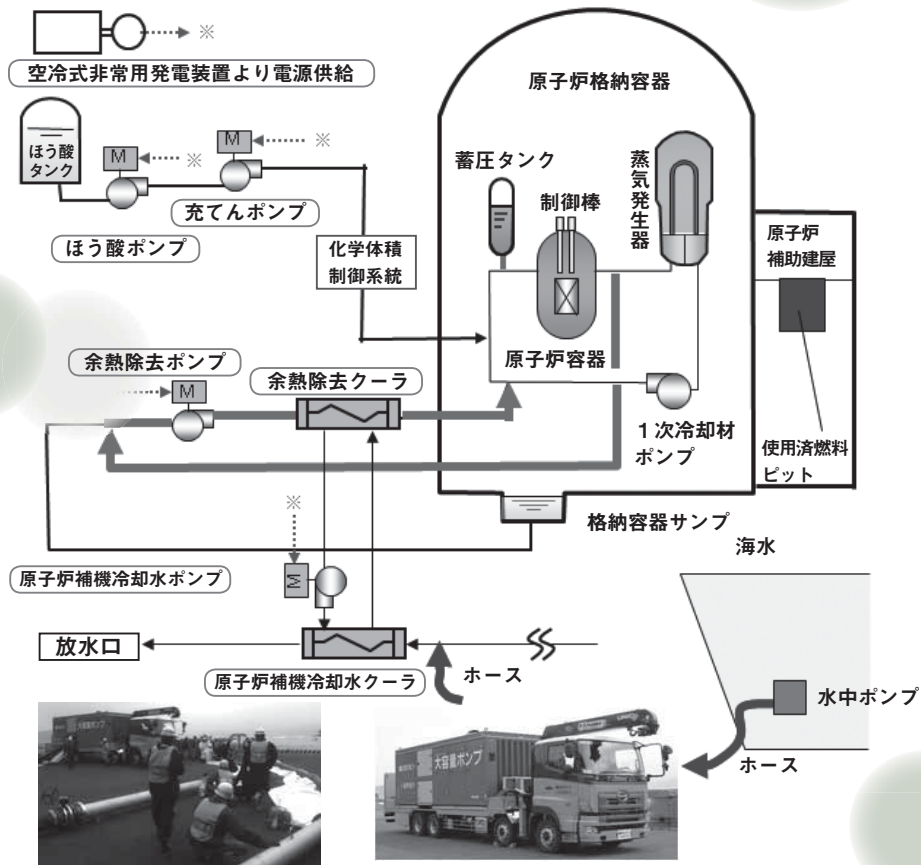
これを機に県は昭和57年に条例を制定し、置県の日である2月7日を「ふるさとの日」と定めました。この日は、県民一人一人が自らの郷土について理解と関心を深め、より豊かな郷土を築き上げることを期する日とされています。

福島第一原子力発電所事故を踏まえたソフト面等の安全対策実行計画の策定について

大飯発電所では、これまで福島第一原子力発電所事故を踏まえ、安全性向上対策を行ってまいりましたが、電源喪失時において低温停止状態に向けたさらなる設備充実を図るため、この度ディーゼル駆動式の大容量ポンプを配備しました。

<低温停止までのステップ>

- ①津波等により、海水ポンプの機能喪失 ②タービン動補助給水ポンプによる原子炉冷却
- ③**大容量ポンプを設置、原子炉補機冷却水クーラに海水を送水（今回の対策）**
- ④余熱除去クーラを介して燃料の崩壊熱を除去⇒低温停止



<大容量ポンプによる給水訓練>

ディーゼル駆動大容量ポンプ

発電所の運転状況

大飯発電所	出力	営業運転開始	発電電力量	発電日数
1号機	117.5万KW	昭和54年3月	2217.3億kwh	8,018日
2号機	117.5万KW	昭和54年12月	2,408.0億kwh	8,645日
3号機	118万KW	平成3年12月	1,626.1億kwh	5,760日
4号機	118万KW	平成5年2月	1,638.8億kwh	5,778日

平成24年	
1月	2月
原子炉起動時期未定	
第24回定期検査中	
原子炉起動時期未定	
原子炉起動時期未定	

※発電電力量および日数は平成23年12月末日現在の数値です。

平成 23 年 12 月 7 日から
平成 24 年 1 月 13 日届出まで

赤ちゃん

名前	性別	保護者	住所
岩崎 夢莉 <small>ゆめり</small>	女	奨・翔子	名田庄下
森口 柊子 <small>とうこ</small>	女	倫啓・麻美子	名田庄井上
渡邊 徠星 <small>らいせ</small>	男	吉久・真紀	駅前
畠中 心優 <small>みひろ</small>	女	稔・めぐみ	山田
青井 督馬 <small>とくま</small>	男	英樹・美幸	野尻
榮田 蒼大 <small>あおと</small>	男	聖大・ゆかり	青戸

お誕生おめでとうございます。元気にすくすく育ててください。

おくやみ

名前	年齢	性別	住所
荒木 信子	92 歳	女	野尻
嶋田 コウ	80 歳	女	名田庄三重
山崎 マスミ	92 歳	女	川上
尾谷 憲和	56 歳	男	鹿野
小野 良作	78 歳	男	名田庄久坂
河野 弘	76 歳	男	名田庄榎谷
川端 マツ	94 歳	女	名田庄三重
志村 美和子	90 歳	女	父子
猿橋 きく	99 歳	女	5 区
堀口 康磨	86 歳	男	岡田
三谷 正直	79 歳	男	安川
堀口 登志子	82 歳	女	1 2 の 1 区
福尾 正榮	76 歳	女	1 3 区
松尾 久子	95 歳	女	名田庄井上

ごめい福をお祈りします。

まちの人口

平成 24 年 1 月 1 日現在 () は前月比

総人口	8,842	(± 0)
男	4,305	(+ 6)
女	4,537	(- 6)
世帯数	3,186	(+ 4)

なごみ いきいき 通信

2月

保健福祉センター「なごみ」

なごみ保健課 ☎ 77-1155 (代)

■乳幼児健康診査

6～7か月児・1歳6か月児健診 9日(木)

■マタニティセミナー

8日(水)・15日(水)

■すくすく広場

17日(金)

■一般健康相談

16日(木)

■はぐはぐの会

14日(火)

■離乳食教室

1日(水)

■心の健康相談・ミニデイケア

24日(金)

あつとほ～むいきいき館

保健福祉室 ☎ 67-2000

■すくすく広場

10日(金)

■一般健康相談

毎週木曜日

■ふれあいのつどい

15日(水)

休日在宅当番医

5日(日) なごみ診療所

11日(土) 和田診療所

12日(日) 高浜病院

19日(日) 永谷医院

26日(日) 高浜病院

休日救急医療機関

小浜病院



あつとほ～むいきいき館
福祉バス運行表



■納田終・井上・中地区

9日(木) 17日(金) 28日(火)

■坂本・西谷地区

2日(木) 10日(金) 21日(火)

■下久田・久坂・下地区

7日(火) 16日(木) 24日(金)

■三重・小倉・美川地区

3日(金) 14日(火) 23日(木)

おおい町の景観

このページではおおい町景観30選に応募された景観を掲載しています。

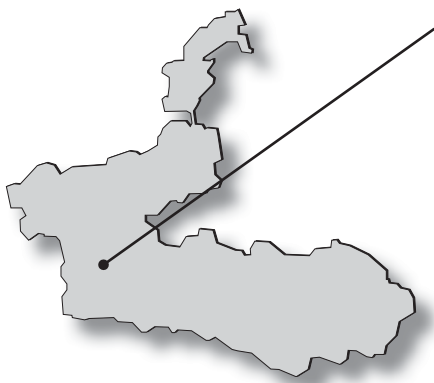


南川の上流

南川は、名田庄地域西部から小浜市東部を流域とする河川で、嶺南地方最大の二級水系である。福井県と京都府の県境に位置する頭巾山の山麓^{さんろく}尼来峠^{あまぎ}付近に発し、道の駅名田庄^{なまぢょう}付近より国道162号線沿いに流れ、小浜城付近で北川、多田川と堰堤^{えんてい}を挟み、小浜湾に注ぐ。

おおい町名田庄納田終

写真・西氏（名田庄下）



編集後記

▼明けましておめでとございませう。今年も「読んでいただける」広報紙の作成に努めたいと思っておりますのでよろしく願います。▼新しい年を迎えるにあたり、例年よりも現実的な目標を立てました。それは「継続して成長できるように」足を固めることです。大雑把な目標だと捉えられるかもしれませんが、これまで一寸先しか見えていなかった自分にはなかなか堅実で達成することの難しいものです。▼目先のことにとらわれず、誰かのため、自分のためになることに対して困難を伴っても腐らずに継続して行うこと。▼このような考え方ができるようになったのも、東日本大震災を中心に辛い出来事が多かった昨年があったからだと思います。これまで以上に謙虚に前向きに生きるため、自分を精進させる1年になりたいと思います。▼今年こそは、明るい話題が尽きず、今後に光明の見える世相となることを心の底から願っています。皆さまにとっても、良い年になりますことをお祈り申し上げます！（なまぢょう）